

## 平成 27 年度安全管理推進大会（那覇地区）を開催

平成 27 年 6 月 4 日、浦添市てだこホールにて、那覇地区における平成 27 年度安全管理推進大会が開催されました。

本大会は 7 月の全国安全週間に先立ち、産業界における自主的な労働災害防止活動の推進と一般の安全意識の高揚、安全活動の定着を図ることを目的とするもので、那覇地区の会社及び関係団体が多数参加しました。

大会では、那覇労働基準監督署安全衛生課長が第 88 回全国安全週間の趣旨と管内の災害発生状況について説明を行ったほか、星野 護 那覇労働基準監督署長が「監督官のひとり言」と題し、事業場の安全管理活動や安全教育の実効性を高めるための考え方について、災害事例を交えた安全講話を行いました。「署長」というよりも「一監督官」としての目線から話される、これまでの職務経験に裏打ちされた「生の声」による講話は、他ではなかなか聞く機会の無い内容となりました。

去る平成 26 年は、沖縄県内の労働災害による死傷者が、昭和 60 年以降最多の 1,046 人にのぼったことを踏まえ、「職場の安全は何よりも優先されること」を参加者全員であらためて確認した後、労働者・事業者一体となって職場の「災害ゼロ」を達成するため、参加者一同、更に邁進することが宣言されました。

日 時：平成 27 年 6 月 4 日（木） 14：00 ～ 16：00

場 所：浦添市てだこホール

共催団体：一般社団法人 沖縄労働基準協会那覇支部

建設業労働災害防止協会沖縄県支部／那覇分会／浦添・西原分会／南部分会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部

林業・木材製造業労働災害防止協会沖縄県支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会沖縄県支部

独立行政法人 労働者健康福祉機構 沖縄産業保健総合支援センター

後 援：那覇労働基準監督署



「監督官のひとり言」と題した安全講話を行う星野署長。



閉会に際し、参加者全員で第88回全国安全週間のスローガンを指差唱和した様子。  
「危険見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場」ヨシ！